

ARC CFW-HT は、ファイバーで強化したエポキシコンポジットの修理システムで、高リスクアプリケーションにおいて、ASME PCC2 Article 401 に準拠しています。これは、100%個体を組み込み、粗い凹凸の表面をスムーズにするための伝達パテ、カーボンまたはガラス繊維マットを湿らせ充填する、高温度に優れた低粘度飽和エポキシ樹脂混合物をロードし、それは損傷または弱化した表面に塗布され、構造の維持を向上します。

- シール漏れ
- 弱化したシステム構成の強化が、高価な交換を防ぐ
- パイプ、タンク、装置への容易な塗布

適用分野

- タンク(スチールまたはファイバーグラス)
- 圧力容器
- パイプ
- エルボ、フランジ、取付部品
- 機器ケーシング
- 熱交換器殻ダクト
- 構造ビーム

パッケージおよび塗布面積

- CFW-HTは、キット入りで、直径24インチのパイプの修理が可能、より大きなキットのオプションがあるので、ARC 販売員に連絡してください
- 各キットには以下が含まれます。
 - ARC 858 QuikPack 250グラムが2点 (伝達パテをロード)
 - 1.2 ガロンの ARC CFW-HT 飽和樹脂混合物
 - 12' x 19.5' 双方向式ガラス繊維マット
 - 12' x 3.5' 双方向式カーボン繊維
 - 混合と塗布ツール
 - ニトリル手袋



特徴および利点

- ARC 858 は100%固体
 - 実績あるビット充填と補修化合物
 - CFW ラップシステムに完全準拠
- ARC CFW-HT 樹脂は100% 個体
 - 使用時の安全性を向上
 - 最小限の硬化時の収縮が耐久性を向上
 - 300°Fまでの使用温度に対応
- 飽和樹脂混合物の低混合粘度
 - 確実に、繊維を適切に湿潤し、修理の強度を最大限にする
- ガラス繊維とカーボン繊維マット
 - ガラス繊維は、電解腐食バリアーで、必要な際に、耐食性を改善
 - カーボン繊維は、強化された構造が、重量率に対する強度を最大化

カーボン繊維の技術データ

飽和濃度		1.08 g/cc	9.0 lbs/g
引張強度	ASTM D3039	623.8 MPa	107,000 psi
引張弾性	ASTM D3039	29,620 MPa	6,290 ksi
伸長性	ASTM D3039		2.50%
曲げ強度	ASTM D790	407.5 MPa	55,200 psi
重なり剪断接着力	ASTM D5865	23.9 MPa	3,290 psi
引プルオフ接着力	ASTM D4541	20.7 MPa	3,000 psi
バーコル硬度	ASTM D2583		43
熱歪み温度	ASTM D638	269°C	516°F
推奨最大使用温度		101°C	300°F
CF-500 BD マット厚		0.9 mm	0.038"